

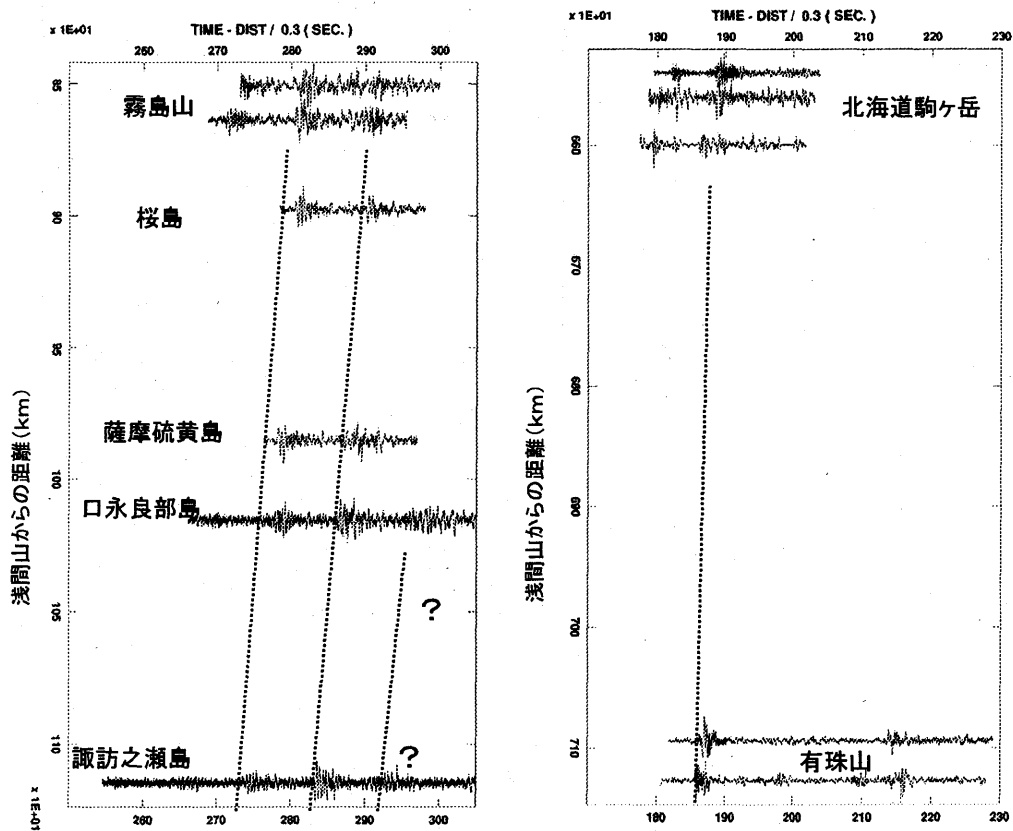
全国規模で観測された2004年9月浅間山噴火の空振*

Asamayama eruption on Sep. 2004:
Air-shock waveforms observed all over Japan

気象庁地震火山部火山課
Volcanological Division, JMA

2004年9月の浅間山で発生した爆発的噴火に伴う空振相を、気象庁が全国の火山に展開している空振計で観測した。

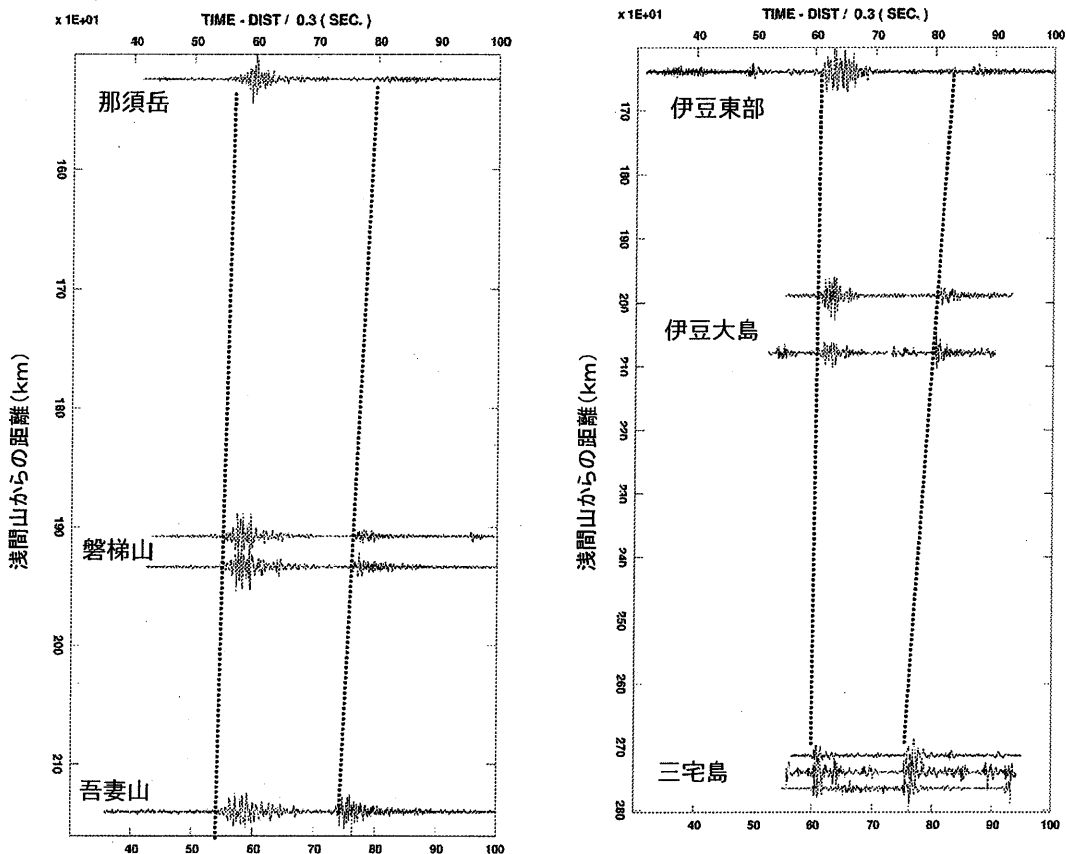
2004年9月1日20時02分に発生した爆発的噴火による空振波は広範囲にわたって記録され、浅間山から700km以上離れた北海道や九州でも観測された(第1図)。このように1回の爆発的噴火による空振が全国規模で観測されたのは今回が初めてである。また、9月23日19時44分の噴火では、伊豆諸島方面および東北地方で明瞭な空振相が観測された(第2図)。なお、9月29日12時17分および10月10日23時10分の噴火では広範囲で観測されるような空振相はなかった。また、爆発に伴う空振波の最大振幅と浅間山からの水平距離の分布を第3図に示す。浅間山から離れるほど空振相の最大振幅は小さくなるが、浅間山近傍と遠方とは距離減衰の傾きが異なることが分かる。



第1図 9月1日20時02分の爆発に伴う空振記象のペーストアップ(左:九州方面、右:北海道方面)。横軸(秒)は0.3km/sでreduceしている。

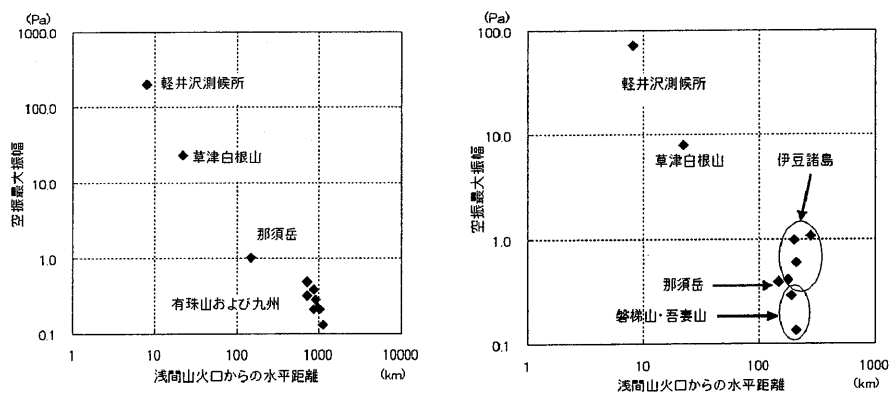
Fig.1 Record sections of air shock waveforms on 1st September 2004.
(left) Kyushu region. (right) Hokkaido region.

* Received 4 March, 2005



第2図 9月23日19時44分の爆発に伴う空振記象のペースアップ（左：東北方面、右：伊豆諸島方面）。横軸（秒）は0.3km/sでreduceしている。

Fig. 2 Record sections of air shock waveforms on 23 September 2004. (left) Tohoku region, (right) Izu-islands region.



第3図 爆発に伴う空振波の最大振幅と浅間山からの水平距離の分布（左；2004年9月1日、右；9月23日）。
Fig. 3 Relationship between max amplitudes of air shocks and distance from Asamayama. (left) September 1, 2004, (right) September 23, 2004.